

大阪市新統合型校務支援システム等導入及びサービス提供・
運用保守業務委託に係る情報提供依頼（RFI）実施要領

1 情報提供依頼の目的

本情報提供依頼（以下「RFI」という。）は、大阪市（以下「本市」という。）の大阪市新統合型校務支援システム等導入及びサービス提供・運用保守業務委託について、検討を行うに当たり、システム設計・開発及び保守・運用業務に関連する費用や、機能要件等への対応方法等の提供を求めるために実施するものです。

つきましては、御多忙中とは思いますが、本市の取組に御協力くださいますよう、お願いいたします。

2 RFI 対象内容

今回の RFI では表 1 に示すアプリケーション構成で表 2 の業務内容を対象としています。全ての内容を一括して情報提供いただくことが望ましいですが、御回答が難しい内容が含まれている場合は、可能な部分のみ情報提供をお願いします。

表 1 アプリケーション構成

No.	機能	説明
1	統合型校務支援システム	学校の管理業務を効率化するためのシステム。学生や教職員の情報管理や成績管理、出欠管理などの機能を提供
2	データ連携機能	システム間のデータ連携や周辺システムとの再構築等に当たり連携インターフェースのフォーマット変換やコード変換などをアプリケーションレイヤに大きな影響を与えずに、柔軟に実現するための機能（Enterprise Application Integration (EAI) ツールを想定）
3	データ分析基盤	教育データ利活用のためのデータの収集・前処理・蓄積・管理を一元化し、データ分析を効率的に行うためのシステム基盤をいう（データレイク、DWH や BI ツール等を組み合わせることを想定）
4	学校ホームページ	学校園のホームページ作成、公開機能を提供
5	教育 Web コンテンツ	業務イベント毎のシステムマニュアルや事務手順のドキュメント資料を掲載した教職員向けのポータルサイト
6	ファイルサーバ	学校園が利用する業務用ファイルサーバ。現行システムでは Azure File を利用している。新システムでは教育情報ネットワーク基盤が提供するオンラインストレージを利用する想定

表 2 業務内容

項目	RFI 対象範囲	RFI 対象範囲外
本システム(※)の導入(開発・構築を含む)	・要件定義、設計、環境構築、テスト等 ・データ移行 ・他システム連携構築作業(データ連携・データ分析に関する構築を含む) ・操作マニュアル作成、職員研修 ・プロジェクト管理 ・ネットワーク設定	
本システムの運用・保守	・システム運用、保守作業	
システム端末	・システム開発・保守端末の導入	・職員端末、教職員端末、児童生徒端末の賃貸借、保守
NW 機器	・保守拠点に必要な NW 機器やそのライセンス	・ルータ、ファイアウォール等の設置、設定、保守
ファイルサーバ	・ファイル構成の分析、データ移行等に係る支援 ・フォルダ構成、権限管理の設計	・導入、運用・保守(本業務で構築する場合を除く)

(※ 本システムとは表 1 に示す No 1 ～No 6 を指す)

3 情報提供依頼内容

貴社が提供する新統合型校務支援システム等について、以下の情報提供をお願いします。

(1) 関係資料の交付依頼

様式 1『関係資料の交付依頼書兼誓約書』は本 RFI で知り得た情報の取扱いに関する誓約書です。誓約書を提出いただいた後、提供資料を御担当者様へ送付いたします。

<提供資料一覧>

- ・資料『要件定義書』
- ・別紙 1 - 1『機能要件一覧』
- ・別紙 1 - 2『帳票要件一覧』
- ・別紙 1 - 3『連携要件一覧』
- ・別紙 1 - 4『非機能要件一覧』

- ・別紙 1 - 5 『運用保守項目一覧』
- ・別紙 1 - 6 『システム全体図』
- ・別紙 2 『本市の想定するシステム構成』
- ・別紙 3 『教育共通基盤の将来イメージ』
- ・別紙 4 『参加資格要件』
- ・様式 2 『見積内訳書』
- ・様式 3 『構築スケジュール』
- ・様式 4 『システム構成図』
- ・様式 5 『その他情報提供依頼事項』
- ・様式 6 『質問票』
- ・様式 7 『機能要件一覧』
- ・様式 8 『帳票要件一覧』
- ・様式 9 『提供不可内容記載表』
- ・様式 10 『提出書類一覧』

(2) 経費見積

様式 2 『見積内訳書』に沿って、大阪市新統合型校務支援システム等導入及びサービス提供・運用保守業務委託に係る費用を漏れなく記入してください。見積り依頼の前提は、「4 見積り依頼前提」及び本市からの提供資料一式を御確認ください。また、本市では各機能や帳票等の実装を別紙 2 『本市の想定するシステム構成』のとおりシステム構成を想定していることから「統合型校務支援システム」、「データ連携機能及びデータ分析基盤」及び「学校ホームページ」で回答シートを分けております。貴社が情報提供される内容に合わせてそれぞれ作成をお願いします。

シートにあらかじめ設定されている区分は全て記載し、不足の項目がある場合は、行を追加して記載してください。また、本市が想定する前提での対応が困難であるなど、異なる前提で見積りを行う場合は、見積前提等を備考欄に記載してください。

(3) 構築スケジュール

貴社が想定する構築スケジュールを、様式 3 『構築スケジュール』の様式に合わせて各工程について記載してください。

本市の規模を踏まえ、令和 9 年 10 月稼働に向けた貴社が実現可能と想定する最短の構築スケジュールを提案し、別途提示をお願いします。

なお、受入テストの開始時期は令和 9 年 4 月からを想定しております。スケジュール上、難しい場合は、円滑に新システムへ移行するための教職員支援施策について御提案をお願いします。(別途デモ機を準備する、夏休み期間中に標準パッケージで研修を実施する等)

本市では開発期間について、18 か月を想定しています。

(記入要領)

様式3『構築スケジュール』は、一般的なシステム再構築に係る工程を記載しているものです。記載が難しい場合は、開発着手時期とシステム稼働時期を御回答ください。また、不足の項目がある場合は、行を追加して記載してください。二次リリースを行う必要がある場合なども、行追加の上、備考欄にリリース範囲を記載するなどして、対応時期が明確になるよう御回答ください。

(4) システム構成図

様式4『システム構成図』に貴社システムの構成が分かる図を添付いただき提出をお願いします。

複数のクラウドサービス(SaaSやIaaS等)を組み合わせる場合、その関係性や接続形態についてもお示しください。また、クラウドサービス(SaaS)については、可能な範囲で利用予定のCSP(AWS、Azure、GCP等)についても御教示ください。

また、システム構成の内どこまでを校務支援システム、データ連携機能/データ分析機能として御提供いただけるかの範囲もお示しください。

(5) その他情報提供事項

様式5『その他情報提供依頼事項』は本市からの質問事項です。御確認の上、貴社の御認識、御意見を本欄に記載をお願いします。いただいた御回答は新統合型校務支援システム等の調達仕様検討の参考とさせていただきます。

(6) 機能要件への適合状況、質問及び意見

様式7『機能要件一覧』に、現行システムの機能要件一覧を記載しています。「(機能要件) 記入要領シート」に記入方法を記載しておりますので御確認の上、「機能要件シート」に貴社システムでの対応状況について御回答をお願いします。

(7) 帳票要件への適合状況、質問及び意見

様式8『帳票要件一覧』に、現行システムの帳票要件一覧を記載しています。「(帳票要件) 記入要領シート」に記入方法を記載しておりますので御確認の上、「帳票要件シート」に貴社システムでの対応状況について御回答をお願いします。

(8) 提供不可内容の確認

様式7『機能要件一覧』、様式8『帳票要件一覧』で回答いただいた内容以外で提供が難しい要件がある場合は、様式9『提供不可内容記載表』にその理由を添えて記載ください。

4 見積り依頼前提

経費見積りに当たっての前提条件を以下にお示しします。

(1) 機能要件等への対応

機能要件等のうち、貴社システムにて実現や費用積算が困難なものがあれば、見積り

対象外であることを記載してください。

(2) 運用保守経費の考え方

貴社システムの運用・保守に必要な「サービス利用料」「各種サポート費用」「運用保守役務にかかる費用」等を御回答ください。

(3) 教育共通基盤構想について

本市では、個別のシステムがそれぞれマスターメンテナンスを行っていることによって発生している情報の「非同期」を解消するため、教育共通基盤（共通マスタ機能）を導入し、行政コストの削減と市民サービスの向上を目指す予定です。教育共通基盤構想について本市の考え方を別紙3『教育共通基盤の将来イメージ』に記載しております。

(4) 行政事務標準文字への対応について

本市では学齢簿システムの標準化対応を予定しています。標準化に伴い、学齢簿システムが源流となる児童生徒マスタに行政事務標準文字が利用される想定であり、新統合型校務支援システム等で対応が必要と考える内容について資料『要件定義書』の9.5.9 文字データ変換作業に記載しております。

(5) クラウドサービスに求める条件

新統合型校務支援システム等はオンプレミスではなく、クラウドサービスを想定しています。本市の運用保守負荷の軽減や国が進める動きなども勘案し、SaaS 形式を想定しています。なお、ISMAP 登録のサービス若しくは、ISO/IEC 27017 の認証取得済のクラウド基盤を利用していることが望ましいと考えています。

※ SaaS が稼働するインフラ基盤（AWS、Azure、Google Cloud 等）が ISMAP に登録されていればよく、SaaS 製品が ISMAP 登録されていることまでを求めるものではありません。

(6) 次世代の校務 DX の姿を踏まえた校務支援システムの提案

文部科学省が示す「GIGA スクール構想の下での校務の情報化の在り方に関する専門家会議」での議論を提言としてとりまとめた次世代校務 DX の姿を反映した校務支援システムを前提に御提案をお願いします。（アクセス制御に基づくセキュリティを前提としたネットワーク統合、パブリッククラウド環境での校務支援システム、汎用クラウドサービスの活用等）

(7) 想定スケジュール

本市が現時点で想定しているスケジュールは次のとおりです。

	R7 年 度	R8 年度				R9 年度			
	第 4Q	第 1Q	第 2Q	第 3Q	第 4Q	第 1Q	第 2Q	第 3Q	第 4Q
入札									
契約									
システ ム 構 築									
運用テ スト									
研修									
システ ム 利 用									

5 質問の受付

(1) 記入様式

様式6『質問表』に記入してください。

(2) 提出方法

記入した様式6『質問表』のExcel形式ファイルを添付し、本資料末尾に記載の「提出・問合せ先」のメールアドレス宛に送付してください。

電子メールの件名は「【質問】大阪市新統合型校務支援システム等導入及びサービス提供・運用保守業務委託に係る情報提供依頼（貴社名）」としてください。

(3) 提出期限

質問がある場合は可能な限り令和7年（2025年）5月21日（水）までに御提出をお願いします。

(4) 質問に対する回答

質問票のメールアドレス（回答の送付先）に記入していただいた宛先に随時回答します。

6 提出書類等

本書及び配付資料を確認し、提出書類に回答対象システムを選択の上、様式 10『提出書類一覧』の資料を提出してください。提出を依頼する資料以外に必要と考えられる資料があれば、積極的に情報を提供してください。

7 実施期間

今回の情報提供依頼に係る実施手順及びスケジュールは次のとおりです。ただし、スケジュールについては事前に通知した上で、変更することがあります。

（1）関係資料の交付依頼書兼誓約書の提出

令和 7 年（2025 年）5 月 21 日（水）まで

本依頼へ参加いただける場合は、上記期限までに、様式 1『関係資料の交付依頼書兼誓約書』に記入（押印不要）の上で、本資料巻末の連絡先に対して、メールにて御連絡をお願いします。御連絡いただいたメールアドレス宛に本 RFI に係る配布資料一式を配布します。

（2）質問事項の受付

令和 7 年（2025 年）5 月 21 日（水）までをお願いします

（3）質問に対する回答

令和 7 年（2025 年）5 月 28 日（水）を目途に、交付依頼書件誓約書の提出いただいた全事業者のメールアドレス宛てに回答を送付します。質問事項は他の事業者にも共有されることを御了承の上、質問事項を送付ください。

（4）情報提供依頼回答書の提出期限

ア 様式 2『見積依頼書』

令和 7 年（2025 年）6 月 11 日（水）午後 5 時まで

イ 上記ア以外

令和 7 年（2025 年）7 月 8 日（火）午後 5 時まで

（5）提出先

情報提供依頼回答書の一式を以下の連絡先へメールにて提出してください。

（6）注意事項

ア 提供している資料については、本見積以外では使用しないで下さい。

イ 本資料による情報提供に際して発生する費用は、貴社の負担となります。

ウ 本 RFI は、大阪市新統合型校務支援システム等導入及びサービス提供・運用保守業務委託に関する価格等各種情報を得ることを目的としており、契約の意図や意味を

持ちません。

エ 御提供いただいた情報・資料については、本市組織内でコピー・配付をさせていただきます。また、支援事業者にも資料を共有し、回答の分析等の支援を依頼します。
なお、本市と支援事業者は機密保持契約を締結しており提供された情報の機密性は保持されます。

オ 御提出いただいた情報・資料については、返却いたしません。

カ 御提供いただいた情報に関して、後日問合せを行う場合があります。

8 提出・問合せ先

質問や回答の際は、メールにて以下の宛先に送付いただきますようお願いします。

【本市連絡先】

大阪市教育委員会事務局総務部教育政策課

担 当：佐藤、橋本、柿本

電 話：06-6208-9046

E-mail： ua0078@city.osaka.lg.jp